

① 米子湾流動等調査(現地観測)【新規】

【観測目的】

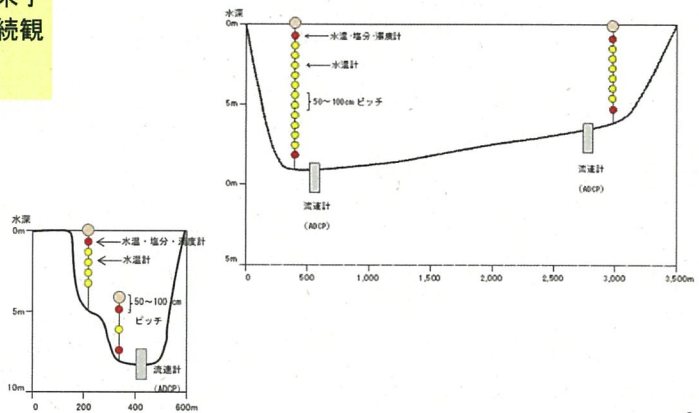
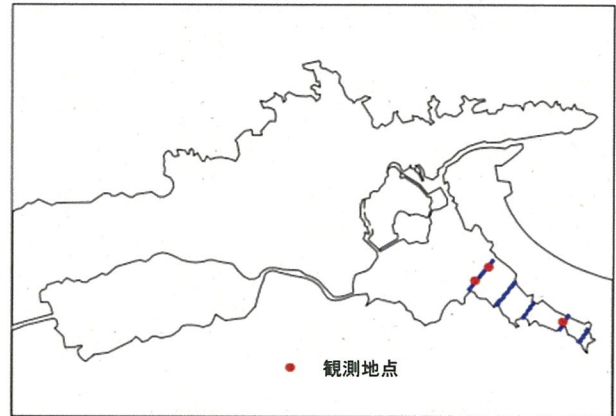
- ・現在の米子湾の流況を観測し、既存観測データと関連づけて湖流を再現し、水質改善策を考察する。

平成24年度調査

【現地観測】

流向・流速、水温、塩分の強風時や出水時の湖流の変化を把握するため、ADCP、水温、塩分計を設置し、鉛直的な連続観測を行う。

- ・連続観測：狭義の米子湾入り口に1点、広義の米子湾入り口に2点の計3点において、鉛直的な連続観測30～60日間行う。



2

② 流動解析(シミュレーション)【新規】

平成24年度事業

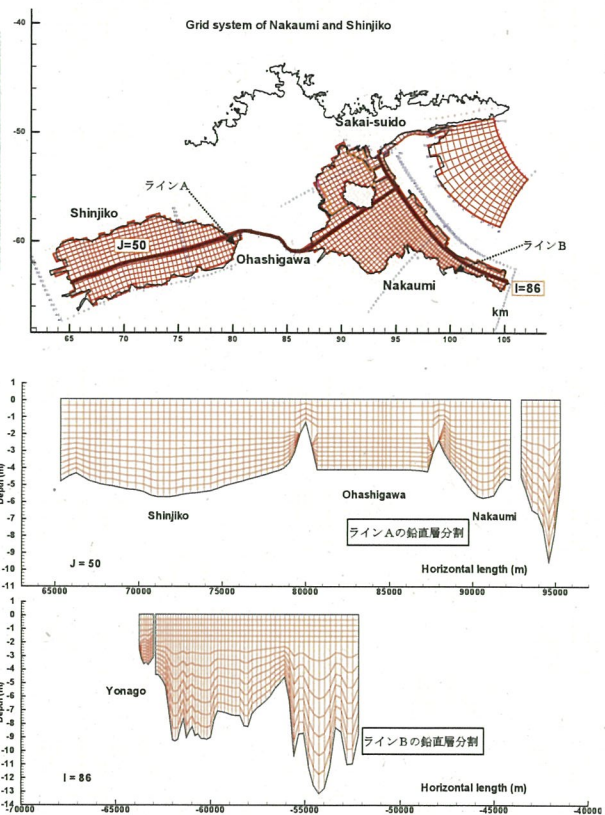
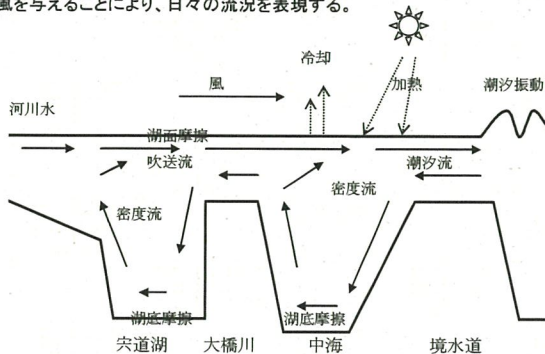
【流動解析】

上記の結果と既存観測データを関連づけ、第5期中海水質保全計画策定時の流動シミュレーションモデルの再現性の確認及び精度向上

- ・代表的な流況による流れを上層・下層別に可視化
- ・測定ブロック毎の流量収支等の把握
- ・流動に応じた水質浄化対策の考察

湖水の流れを求める流動モデルは、水質モデルにおいて物質の移流・拡散量を決定する重要な役割を担っており、宍道湖・中海において上層を淡水が流下するとともに、境水道を通じて海水が流入するという汽水湖特有の水理構造を考慮する。

具体的には、水平方向を100m～1kmの不等間隔格子、鉛直層区分は塩分成層を比較的良好に表現できるσ座標系モデルを用いて13層に分割し、河川からの日々の淡水流入と美保湾の実測潮位変動を与えると同時に、これらの水温・塩分の値の他、湖面の熱交換による水温変化による密度変化を求め、さらには湖面に実測の風を与えることにより、日々の流況を表現する。



3

③-1 底質調査【新規】

【観測目的】

- 湖沼水質への影響が大きいと思われる底質について、栄養塩の含有量や溶出量について調査し、底質の状況や湖水への影響を把握する。
(中海全域で実施)

平成24～25年度調査

【調査概要】

	H24年度			H25年度 (予定)			
	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
① 底質のヘドロ厚や性状等、底質状況の面的把握調査	○						
② 底質の栄養塩含有量等の柱状把握及び四季調査		○	○	○	○		
③ 底質における酸素消費速度及び栄養塩溶出速度の四季調査		○	○	○	○		
④ 底質からの硫化水素の発生状況等の四季調査	○	○	○	○			



4

③-2 米子湾水質調査【案】

【観測目的】

- 流入河川、湖内水質及びその他の流入負荷源の水質を調査することで、米子湾の流動に合わせ水質の現状を把握する。

【観測概要】

- 調査地点は、中海の水質に影響を及ぼすと考える公共用水域水質調査地点・流入河川等について行う。
- 各調査地点において、水質調査日をできる限り合わせ実施する。
- 流入河川等については、量の把握のために流量調査を合わせて行う。
- 水質調査項目は、調査目的、各地点の公共用水域水質調査内容を勘案し、今後調整する。

- 今年度は、調整の年として位置付け、関係機関の協力が得られれば、平成25年度から実施したいと考える。

関係市の河川水質調査状況(参考)



境港市
測定項目: pH、BOD、COD、SS、塩化物イオン、透視度
測定頻度: 年4回

米子市
測定項目: pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、全亜鉛、塩化物イオン、透視度
測定頻度: 年6回

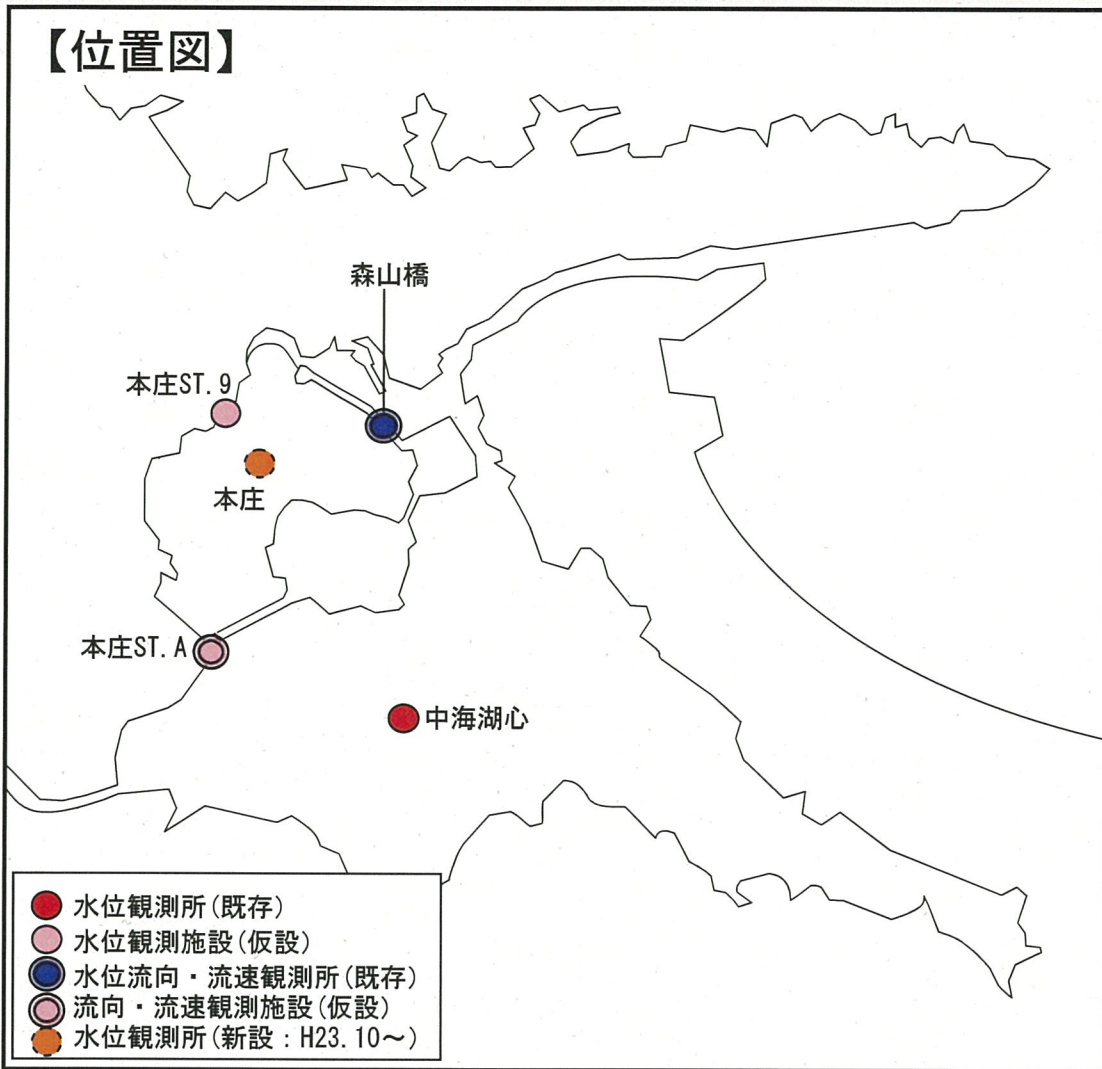
松江市
測定項目*: pH、BOD、COD、SS、大腸菌群数、全窒素、全りん、総水銀
測定頻度: 年1回

安来市
測定項目*: pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、全亜鉛、n-hex抽出物質、全窒素、全りん、健康項目
測定頻度: 年1回
※ 地点により測定項目が異なる。

5

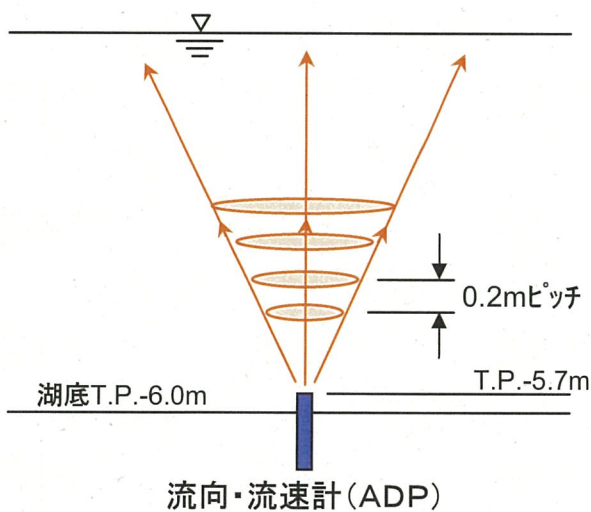
本庄水域への流動について

【参考】

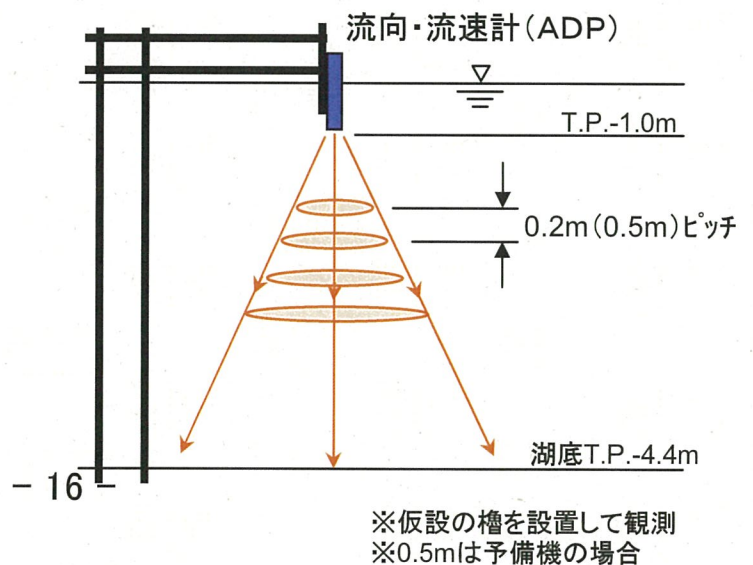


【流向・流速観測施設】

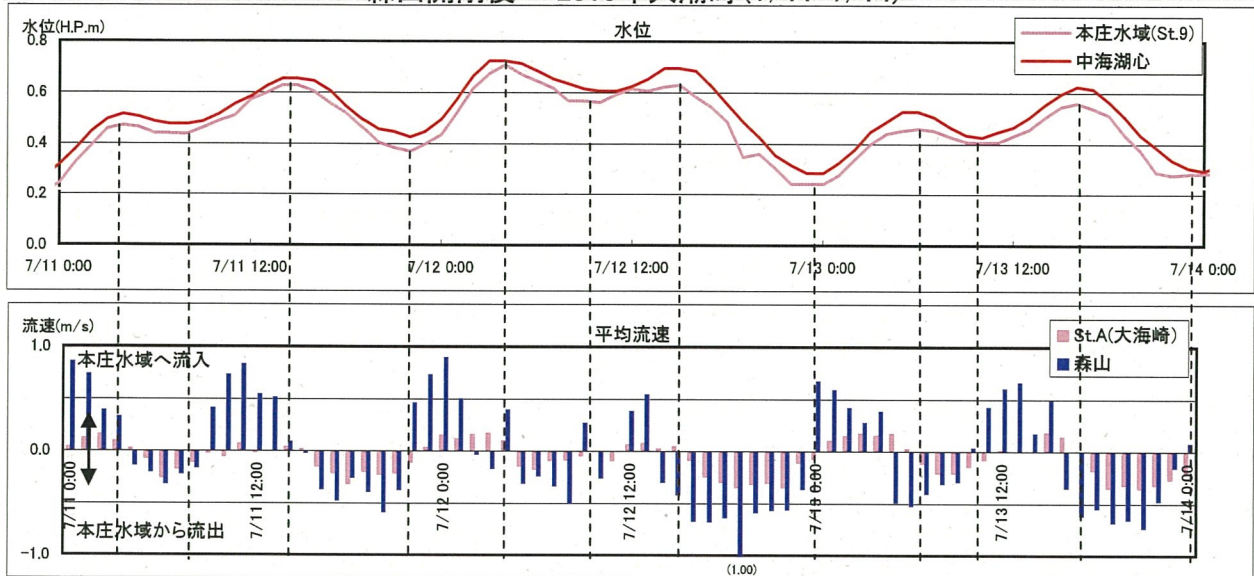
■ 森山橋



■ 本庄ST.A(仮設)

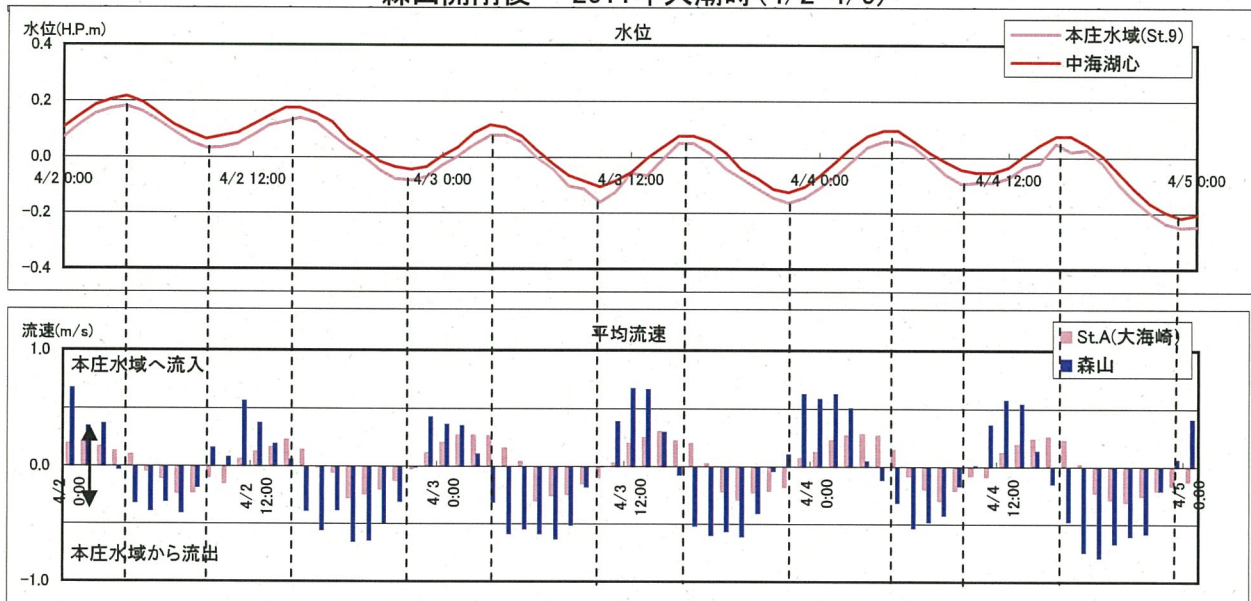


森山開削後 2010年大潮時(7/11-7/14)



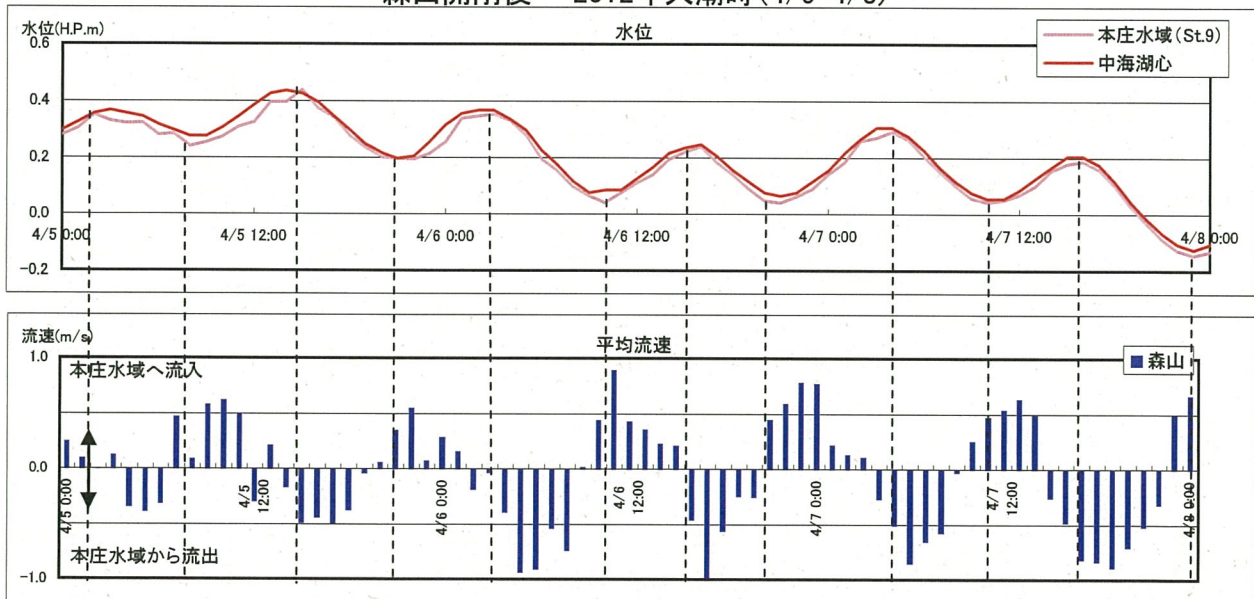
昨年度の中海会議において示した資料の森山流速に転記ミスが見つかり、訂正しています。
本庄水域(St.9)は、仮設であり、水位は水位計の読値を示すものです。

森山開削後 2011年大潮時(4/2-4/5)



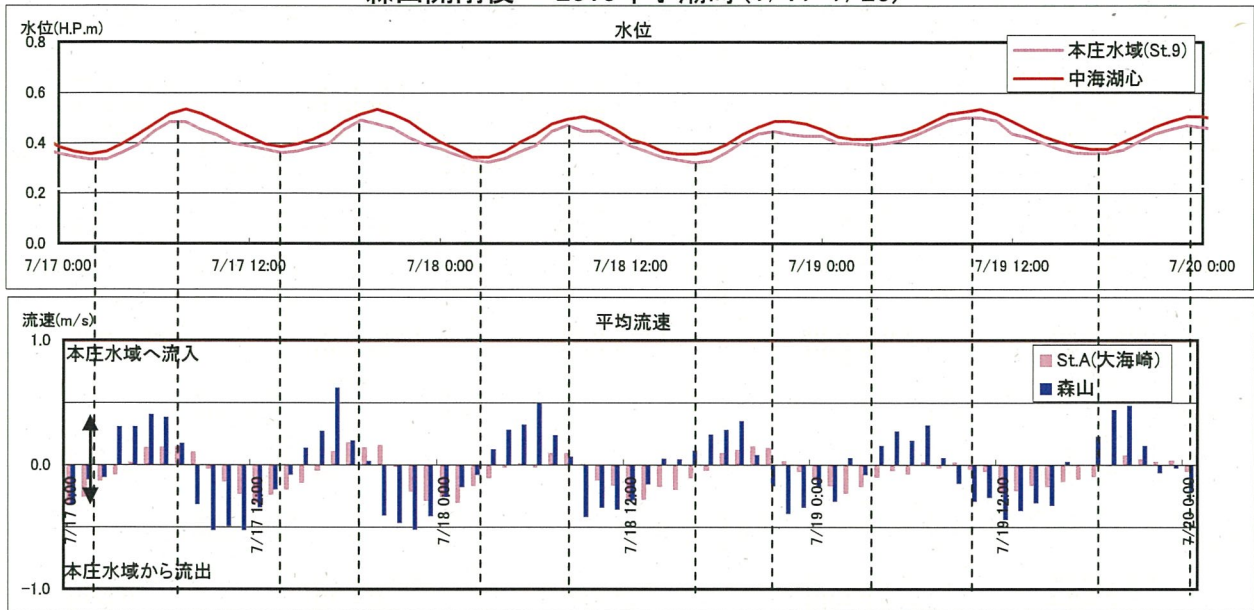
本庄水域(St.9)は、仮設であり、水位は水位計の読値を示すものです。

森山開削後 2012年大潮時(4/5-4/8)



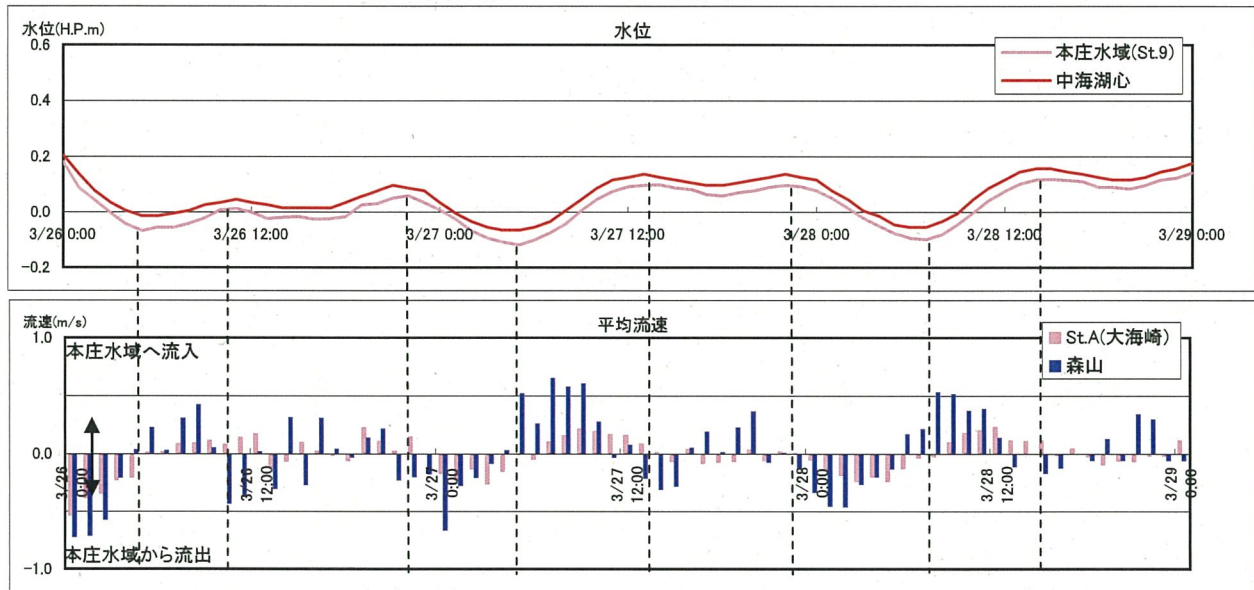
St.A(大海崎)流速は、2011.5以降欠測、2012.9復旧予定。
本庄水域(St.9)は、仮設であり、水位は水位計の読値を示すものです。

森山開削後 2010年小潮時(7/17-7/20)



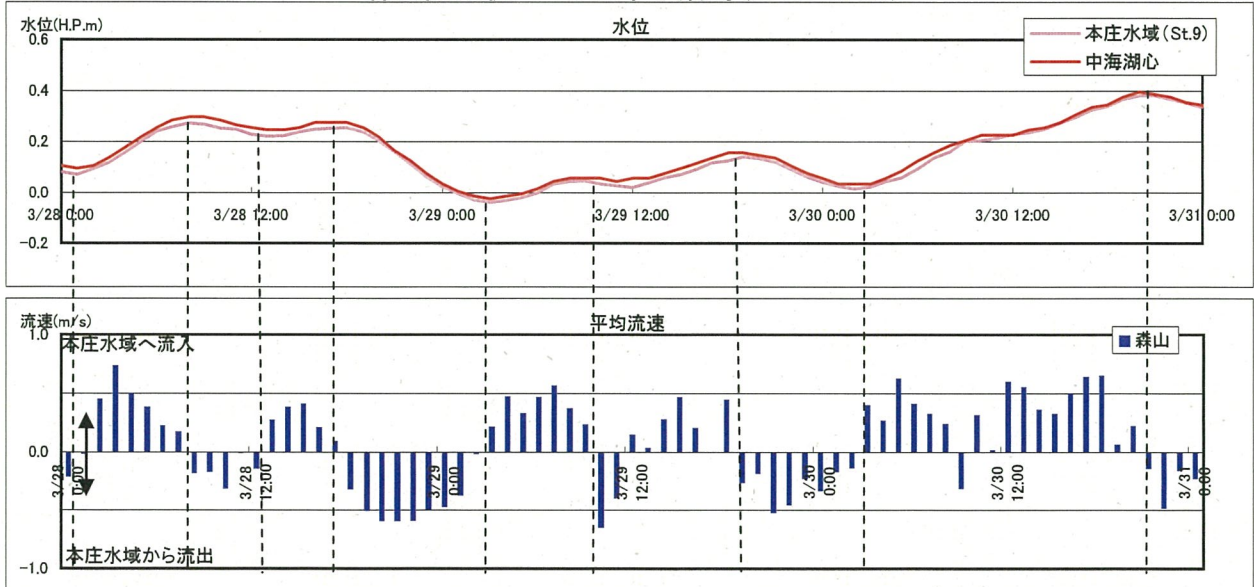
昨年度の中海会議において示した資料の森山流速に転記ミスが見つかり、訂正しています。
本庄水域(St.9)は、仮設であり、水位は水位計の読値を示すものです。

森山開削後 2011年小潮時(3/26-3/29)



本庄水域(St.9)は、仮設であり、水位は水位計の読値を示すものです。

森山開削後 2012年小潮時(3/28-3/31)



St.A(大海崎) 流速は、2011.5以降欠測、2012.9復旧予定。
本庄水域(St.9)は、仮設であり、水位は水位計の読値を示すものです。